

No.	特に良いと思う点	
1	タイトル	職場環境や職員間のコミュニケーションを良くすることが、利用者サービスの向上にもつながっている
	内容	職場環境の改善に取り組むことによって、利用者、職員とも体を使うことを厭わず、談笑し、相手を辛い、称賛するという文化がつくられてきている。常勤、非常勤職員が多様な作業に取り組んでおり、また、職員自己評価の結果からは「職員間のコミュニケーションが良くなってきていている」とする職員の意見が多く見られる。職場環境の改善は利用者サービスの向上につながっている。利用者の状況に合わせて、バリエーションが増えている中で、シフトを組み連携して対応している。
2	タイトル	利用者の健康維持と働きがいを大切にし、選択しやすい作業やプログラムを整備してステップアップしていくける環境を提供している
	内容	事業所では、「障害のある方々が地域で自分らしく安心して暮らし、安心して働ける、温かい地域づくり」の理念の基、清掃作業を中心に、軽作業から専門性の高いワックスかけ等の作業がある。利用者の状況と意向に合わせて作業時間、作業日数を調整し、健康維持と働きがいを大切に、無理のない作業から徐々にステップアップできるように作業環境を調べている。利用者の達成感から自信回復につながっている。さらなるステップとして就労希望をする場合は、「プレ移行」コースを選択することもでき、「就労準備性」を養って就労の支援につなげている。
3	タイトル	利用者は地域の花壇整備をするなど施設外作業に専念し、地域貢献している満足感や達成感につながっている
	内容	事業所の主な作業のうち、市からの委託作業である花壇管理は市内のいくつもの地域にある花壇の水やり、季節ごとの植え替え作業であり、多くの利用者が作業に参加している。公共施設に近い通り沿い、駅前広場など地域住民との接点もある場所での作業は、利用者に地域で働いている意識を持たせ、水やりで花を咲かせ、季節ごとの植え替えで住民を楽しませる作業についていることにより、利用者は地域貢献をしている満足感や達成感を持つことが出来ている。建物内清掃作業をしている利用者に関しても同様のことが言える。
No.	さらなる改善が望まれる点	
1	タイトル	事故や感染症などの対策をとっているが、さらに深刻な災害等に遭遇した場合の事業継続計画を作成することに期待したい
	内容	地震等の非常時の体制を整え、対応方法を明示しているほか、感染症マニュアルを作成し、予防対策の手順を明確にして実施している。また、過去の侵入被害をふまえて、民間の警備会社を利用している。近年ではさらに、想定を超えた災害に備えた事業継続計画が必要とされている。今回の新型コロナウイルス感染症など新規の感染症への対応も視野に入れ、利用者の状態や建物設備を良く理解している職員が、利用者・職員の安全と事業継続するための具体的かつ実践的な事業継続計画を作成していくことに期待したい。
2	タイトル	手順書等は活用しやすくなっているが、まだ未整備な所もある等、今後の見直し作業の進展に期待したい
	内容	各手順書は写真や図入りで、誰でもわかりやすく活用できるようになっている。軽作業場には手順書を掲示しているため、利用者も確認しながら作業が出来るように配慮されている。更に、職員ミーティングで作業の振り返りを行い、意見等を確認して、手順の変更が生じた場合は連絡ノートで職員に周知している。しかし、手順書の見直しまでには至っていない。また、新作業についても手順書の未整備なところや、サービスの基本事項・手順書と支援の在り方が少しづつ明確になってきていることがある。今後の見直し作業の進展が期待される。
3	タイトル	個別支援計画をより効果的に活用するために、利用者個別の「ありたい姿」につながる支援について記載することが期待される
	内容	個別支援計画は年2回の利用者との面談で作成、見直しをしている。長期目標、短期目標が記述され、短期目標は半年ごとに利用者と振り返り、見直しをして再度目標を掲示している。計画内容は通所日数(曜日)、作業時間、内容、通院回数や曜日等の後に「本人支援に必要なこと」が記載される小さな空白がある。個別支援計画として具体的に作業状況や健康状況、困りごとへの対処や本人が望むことの実現への支援等、具体的な記述を多く取り入れ利用者のリカバリー像が浮かび上がるような内容としていくことを検討してほしい。

事業者が特に力を入れている取り組み①		
評価項目	4-1-1	事業所としてリスクマネジメントに取り組んでいる
タイトル①	利用者の安全を優先させ、新型コロナウイルス対策にも力を入れている	
内容①	<p>清掃や花壇管理などの施設外就労においては、想定を超える暑さ対策をするなど、安全な作業を優先させている。また、施設内清掃は、安全とともに、効率的な取り組みをしている。新型コロナウイルスへの対策では、各種の情報を得ながら、利用者・職員の感染を防ぐために職員間でミーティングを重ねて有効な対策を検討した。職員や利用者が行動すべきことを徹底させている。また、混雑する交通機関を避けながら、サービスの継続ができるよう住宅利用を取り入れるなど、利用者の安全に配慮した支援をしている。</p>	

事業者が特に力を入れている取り組み②		
評価項目	6-1-1	利用希望者等に対してサービスの情報を提供している
タイトル②	事業所情報をよりわかりやすく発信するためホームページのリニューアルに取り組んでいる	
内容②	<p>ホームページは法人で作成しており、各事業所の基本情報や事業内容・サービス利用ために等が紹介されている。この度、事業所の特徴や事業に対する考え方、事業内容等をより詳しく伝えるため、ホームページの構成を見直すべく、施設長からの発信コーナーを設けると共に、事業の目標（「セルフケアで日常生活の基礎力を養います」、「地域生活に必要なコミュニケーションの練習が出来ます」、「クリーンな環境づくりを主な仕事にしています」）を掲げて、利用希望者等により伝わりやすくするための準備に取り組んでいる。</p>	

事業者が特に力を入れている取り組み③		
評価項目	6-4-12	【就労継続支援B型】就労の機会の提供や、知識の習得及び能力向上のための支援を行っている
タイトル③	清掃作業が評価されており、多様な清掃作業を受注して工賃アップにつながっている	
内容③	<p>長い間、市から委託されて実施してきた清掃作業が評価されている結果として、多様な清掃作業、特に専門性の高いワックス掛けの受託に恵まれ、工賃アップにつながっている。市の高齢者福祉センター、市内の病院、クリニック、関係機関事業所等からの依頼で専門的技術を要する作業の依頼が増えている。今までの実績に加え、利用者のスキルアップによる専門性の高さが評価されているものと思われる。現在作業を担っている利用者に加えて、利用者の育成も徐々におこなって、地域貢献をしているのだという意義も大切に活動している。</p>	